

「新生活のワクワク」をねらう影～春の消費者トラブルにご用心！

新生活への期待が高まる春ですが、不慣れな環境を狙った消費者トラブルも急増する季節です。安心してスタートを切るために、この時期に多いトラブルと自分を守る対策を学びましょう。

引越・入居時に気をつけたい！



■ 賃貸住宅の原状回復トラブル

- ・賃貸アパートを退去後、入居時から傷ついていた床等の原状回復費用も求められ納得いかない。
- ・賃貸マンションを退去後、原状回復費用として、クロスの張替えなどの見積書が届いたが、高額で納得できない。

※「原状回復」とは…借主の故意・過失による損傷や通常の使用方法とは異なる使い方による損傷を元に戻すことです。

■ 引越業者とのトラブル

- ・キャンセルしたら解約手数料を請求された。払いたくない。
- ・引越してワレモノとして梱包したガラス製品が割れていた。

📖 入居時からできる対策

【契約時】原状回復やクリーニング費用について、契約書類の記載内容をよく確認しましょう。

【入居時】キズや汚れを確認し写真やメモで記録に残しましょう。

【退去時】精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求めましょう。




📖 トラブルに遭わないために

- ・契約時は約款をよく確認しましょう。キャンセル料を含め、契約内容は原則、契約した際の約款の記載に従うことになります。
- ・壊れやすい物は梱包材や新聞紙でしっかり梱包し、壊れやすい物とわかるように明記しておきましょう。
- ・引越し完了後はすぐに荷物の状態を確認しましょう。荷物の紛失や破損に気付いた場合は、すぐに引越し業者に連絡しましょう。引越し作業当日から3カ月を過ぎると申告できなくなります。



引越後も気を付けたい！訪問・勧誘関連のトラブル



電気・ガスの切り替えトラブル 電気が安くなると言われ、アパート全体で電力会社を切り替えると勘違いし検針票を見せ、契約書に署名した。後で契約を断ったが心配だ。

検針票の情報がわかれば電力契約の手続きができてしまうので、安易に見せないようにしましょう。

通信契約トラブル 光回線の販売代理店が来訪し、「インターネットの利用料金が安くなる。」と言うので説明を聞いた。「説明を聞いたというサインが必要だ」と言われ、書面に氏名と住所などを記入したところ、契約になっていた。キャンセルしたい。

ウォーターサーバーに関するトラブル 引越業者からウォーターサーバーのレンタルの勧誘を受け、契約した。その後、解約したいと電話したところ、3年間の契約になっていると言われた。契約時にそのような説明はなかった。なんとかならないか。

投資用マンションに関するトラブル 不動産事業者から「投資用マンションを買わないか」と電話があり、会って話を聞いた。高いので断りたいが、長時間に渡り勧誘を受け、断れずに契約してしまった。

説明を聞くだけと思っても、会ってしまうと強引な勧誘をされて断りきれないことがあります。

📖 トラブルに遭わないために

- ◇ 料金プランやサービス内容をよく確認しましょう。
- ◇ その場ですぐに契約せず、不安や不審な点があれば家族や身近な人に相談しましょう。
- ◇ 不要な契約であればきっぱり断りましょう。